

2013年 新春 会員投稿

光陰矢のごとし



大山 秀作 (島本町)

「明けましておめでと
うございます」このフレ
ーズ、ついこないだ口に
したように思うが、あれ
からもう一年経って、ま
た新年を迎える事になっ
てしまった。

50歳過ぎた辺りから、
やたら時間が過ぎるのが早
く感じられ、「このまま
じゃ、もう終わってしま
うー」という、得体の知
れぬ焦燥感にずっと囚わ
れていた。

そんな折、ベストセラ
ーにもなった本の中で、
「若いときは新陳代謝が
活発で、早いサイクルで
全身の細胞が全く新しい
細胞と入れ替わるのです
が、歳を取るにつれ、そ
のサイクルが遅くなって
来るので、相対的に自分
の周りの時間の流れが速
く感じられるのです」と
書かれた一文に出合っ
た。

「いきいき百歳体操」
とは元々高知市で始まっ
た体操だが、島本町では
「元気な人にもっと元
気に」、「ちょっと弱っ
てきたという人には再度
元気に」、「サービスなど
の支援が必要な人でも自
分で出来ることは少し
でも自分で出来るように」
というスローガンのもの
と。

2013年新春！ 94
歳まであと39年、なにを
焦ることあるものか！
(だけど表彰された方々
は皆さんご婦人なんです
よね〜！)

に、町内32カ所の地域の
集会所や公民館で行われ
ている。

今回の交流大会はこれ
ら地域の参加者が一堂に
会した大会である。大会
の中で90歳以上の参加者
9人が表彰された。そし
て最高齢者94歳の婦人
が挨拶に立たれた。

私は、その凛とした立
ち姿、その言葉の明瞭
さ、そして良く通る澄ん
だ声に感動を覚えた。大
会が終わり体育館を出た
時には、私のあの得体の
知れぬ焦燥感はずっかり
消え去っていた。



七福神

「あらたまの 初日あ
かあか宝船一聴」
七福神の乗っている宝
船なんて、古めかし〜、
現代感覚からずれている
と、敬遠しがちである
が、国語辞典で調べてみ
ると意外と面白い。以下
は引用である。

【あらたま粗玉】掘
り出したままの玉。あら
たまの二年、月、日にか
かる枕詞。【宝船】宝を
積み、七福神を乗せた船
の絵。【七福神】七人の
福徳の神。大黒天・恵比
寿・毘沙門天・弁財天女
・福祿寿・寿老人・布袋
和尚のこと。

それぞれの
神についてざ
らに辞書を引
く。【大黒
天】(ダイコ
クテン) 三宝(※)を守
護し飲食を満す神で、
福徳を与える。また、僧
の妻の意味もあり、大黒
りえぼし(風折烏帽子)
にかりぎぬ(狩衣)・さ
しめき(指貫)の姿で

久松 聰 (高槻市)

「たい」を釣り上げた像
に作る。ちなみにここに
こした顔つきを恵比寿顔
という。【毘沙門天】(ビ
シャモンテン) 仏法を守
護し敵をくじへ。よろい
ひげが多い。福と禄と寿
命に恵まれる。【寿老
人】(ジュロウジン) 頭
が長く、つえをつき、
「しか」をつれている。
【布袋和尚】(ホテイオ
ショウ) 僧体
でふとって、
腹がたいそうつ
き出ている。

尚は一見、生活
習慣病のように見える。
しかし私は、心豊かで太
っ腹な求道者と解釈し
た。そして、その布袋の
なかにはきつと良いもの
が多〜、まさに温故
知新である。



歯科への意識

谷 泰一郎 (松原市)

新年おめでとうござい
ます。

お隣の韓国では、昭
和40年ぐらいまでの日本
のように、歯科医は高額
所得者で憧れの仕事らし
い。審美外科を受ける人
が世界一の整形大国らし
く、歯科治療も高い審美
性を要求される分、高額
な治療費を惜しみもなく
払う人が多いとか、欠損
補綴も義歯ではなく、イ
ンプラント治療が第一選
択という社会らしい。

もちろん話を聞いた韓
国の人たちは、PSYの
カンナムスタイルで世界
的に有名になった江南辺
りに住む比較的恵まれた
層ではあり、地方の農村
に二極集中国家である。
しかし、一般的には、
日本人より歯科、口腔内
には感心は高く、予防や
メンテナンスの意識は、
個々の歯科医師の努力
では、全く進展しないこ
のような意識には、もっ
と全体として効果的な手
段はないかと考える年頭
である。

地帯の意識はどうかの
は知る由もない。なんせ
韓国は三人に一人がソウ
ルに住む、日本より遙か
日本よりアメリカに近
い。日本人を良く知る韓
国人によれば、韓国より
り神経質な人間が多い日
本人が、歯に無神経な人
間が多いのが理解出来な
いようだ。これは、やは
り日本の歯科医師のアナ
ウンズの仕方にも問題が
あったのも一因では無か
っただろうか。先進国で
笑い話になっている全部
製造冠なども歯科医師の
アナウンズ不足な気がし
てならない。(ヒスパニ
ック系やアフリカ系の低
所得層が金歯を入れてる
と笑いものにするアメリ
カの白人のボスが、日本
人に銀歯が入ってるのを
見て愕然とする話)

新刊『今日からできる歯科訪問診療の手引き』2012年版

歯科訪問診療の入門書として必要な知識をまとめた1冊。

新設された周術期口腔機能管理の解説の追加や、居宅療養管理指導など2012年診療報酬・介護報酬の同時改定を受けて保険請求についての解説を大幅に変更しています。診療の一助にご活用ください。

主な内容

- ◆歯科訪問診療・居宅療養管理指導の保険請求
- ◆摂食嚥下障害へのアプローチ
- ◆安全管理と全身疾患への対応
- ◆認知症高齢者への対応——など

A 4判83ページ定価：1500円 (送料込み) ご注文は協会事務局 (TEL06-6568-7731) まで

今号に同封

大阪社保協

『生活保護ハンドブック』を発行

協会が常任幹事を務める大阪社会保険推進協議会が『生活保護ハンドブック』を発行しました。生活保護受給者へのパッシングが強まり、政府内で保護基準の削減が検討されるなかで、憲法25条の生存権を具体化した生活保護の意義や役割を解説。制度の理解と利用を促す貴重な1冊になっています。

【主な内容】

- ◇生活保護ってどんな制度？
- ◇不正受給でそんなに多いの？
- ◇こんなときには生活保護を利用しましょう
- ◇今、大阪市西成区で起きていること

A 5判44頁、1冊100円。追加注文は協会事務局まで